



発信年月日：平成30年11月21日

所属部課	課長	担当職氏名	連絡先	TEL 0837-23-1243
市民福祉部 福祉課	小林 健司	深水 潤		FAX 0837-23-2061
件名	平成30年度「子供と家族・若者応援団表彰（子供・若者育成支援部門）」 発達障がいを考える会ブルースター 内閣府特命担当大臣表彰受賞について			

このたび、発達障がいを考える会 ブルースターの活動が内閣府特命担当大臣表彰を受賞しましたのでお知らせします。(情報の解禁は11月21日12時10分以降 新聞は夕刊から)

1. 表彰制度の概要

(1) 目的

子供・若者を育成支援する活動及び子育てと子育てを担う家族を支援する活動において顕著な功績があった企業、団体又は個人を顕彰し、もって、子供・若者の健やかな成長に資すること。

(2) 対象

次の活動に取り組み、極めて顕著な又は特に顕著な功績のあった企業、団体又は個人

- ① 子供・若者を育成支援する活動
- ② 子育てと子育てを担う家族を支援する活動

(3) 選考

関係府省、各都道府県等から推薦のあった候補者の中から、選考委員会（委員長：明石要 一千葉敬愛大学短期大学学長）での審査を踏まえ決定。

① 内閣総理大臣表彰

極めて顕著な功績があったと認められる者

② 内閣府特命担当大臣表彰

(ア) 子供・若者育成支援部門

子供・若者を育成支援する活動で特に顕著な功績があったと認められる者

(イ) 子育て・家族支援部門

子育てと子育てを担う家族を支援する活動で特に顕著な功績があったと認められる者

本講演会では、当事者会を当事者会として維持しつつ、その活動を支えるような仕組みづくりの実践から発達障害の思春期～成人の支援を考えることで、発達障害への理解を深め、発達障害児・者がよりよい生活が送れる地域づくりとなることを目的としています。

(4) ブルースター概要

平成 16 年に活動開始、団体構成員は 18 名。

発達障害の当事者とその家族の方がこの地域で生き生きと暮らすことができるために、必要な支援の礎を築くことを目的として、早期からの療育活動、社会で生きていくために必要な生活技術の教育、自立するための就労支援、生きがいのある生活を送るための余暇活動支援などに取り組んでいる。公開講演会や研修会の開催などの会の活動により、地域での理解者や支援者の輪が広がっている。

また、身近な地域で切れ目のない支援ネットワークづくりを行う県事業に、行政、教育、福祉事業所とともに親の会として参加し、連携して支援にあたっている。